

あいスポットプレス

市立武蔵野会館

第8号

発行元：市立武蔵野会館運営協議会
責任者：座間康臣
事務局：市役所生活コミュニティ課
042-544-5111

CONTENTS

p1. 会長挨拶
p2. 会館祭り

P3. 美しいまちづくり委員会から
P4. 活動団体紹介

長途元年

協議会会長 新年挨拶

皆様には、新しい年を健やかに迎えることとお慶び申し上げます。

市立武蔵野会館運営協議会は、昨年十一月満二年を経過いたしました。その間、構成団体の皆様のご協力により、初年度からの安全まちづくり委員会活動や、会館まつりの実施に加え、地域内の社会基盤整備に伴い「美しいまちづくり委員会」をスタートさせ、最初に武蔵野小学校通学路の花壇づくりを児童と一緒に行うことができ、一部とはいえない美しい通学路となったことに感謝申し上げます。今後、地域内にくっつかのグループが発足し、また連携して活動できるよう努めてまいります。また直近では、もう一つの部会「心とからだの健康づくり委員会」も活動を開始いたしました。

高齢化や少子化の進行、厳しい財政事情等で、安全・安心等にかかわる地域課題の解決は行政の力だけでは限りがあり、地域住民の知恵と活動でも支えていくことが大切な時代となっております。当面、三つの委員会を通じて運営協議会の活動を

活発化し、地域の課題解決能力をいっそう高めるられるよう、今年も皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成二十年 元旦

武蔵野会館運営協議会

会長 座間康臣

武蔵野会館開館二周年 記念標語入選作

《防犯の部》

最優秀賞 皆んなの目で見守る明るい町

優秀賞 今日もまた無事でよかった

優秀賞 パトロール 小林武夫

《交通安全の部》

最優秀賞 自転車もルールがあるよ

優秀賞 まもろうね 高瀬 武

《環境美化の部》

最優秀賞 ポイ捨ては本人の恥町の恥

優秀賞 この町をきれいにしよう

優秀賞 ぼくたちが 石川吉雄

児童 (武蔵野小学校六年生)

一組 最優秀賞 パトロールみんなのいのち

優秀賞 まもります 沼田祐太郎

優秀賞 ちよつとまで家を出るまえカギ

同 右 しめた 菅野汐音

同 右 ポイ捨てはみんながきらい

悪人だ 五十嵐明穂

二組 最優秀賞 危ないよたばこのポイ捨て

優秀賞 火事になる 高橋美波

優秀賞 あいさつはたくさんの人に

同 右 プレゼント 松谷桃果

同 右 ポイ捨てはやっちゃいけない

これマナー 小宮山香穂

三組 最優秀賞 リサイクル地球を守る第一歩

優秀賞 見回りはみんなを守る

同 右 ヒーローだ 西川純一

同 右 夜の道ライトをつけて

走ろうね 木村有希



第二回 昭島市立

武蔵野会館まつり報告

実行委員長 多良芳幸

昨年十一月三日・四日に、参加者総数約六百人を得て無事開催されました。これも、皆様方のご協力の賜物と感謝いたします。

会館まつりの目的であった、武蔵野会館運営協議会メンバーの交流と活動発表も第一回同様に行えました。また、武蔵野会館利用者の交流と活動発表も昨年を上回る参加者を迎えることができました。

会館まつりの内容

活動内容の発表

- 講演会
安全まちづくり委員会の

活動発表

(自転車の交通安全について)

講師 昭島警察交通課

- 美しいまちづくり委員会

標語発表

- 合唱・演奏 武蔵野小
つづじが丘南小・つづじが丘北小
- 踊り 昭文いきいきクラブ・
美富士奉仕会・和み会・日の出シ
ルバークラブ・扇美会

- 詩吟 公吟会

- フラダンス

カナニフラサークル昭島

レイオナ オナ フラサークル

- アルゼンチンタンゴ

ミロンゲロス デ 昭島

活動内容の展示

- 中神駅北口の歴史
過去・現在・未来

日本人のルーツ

- 作品

- 美術クラブ作品 瑞雲中

- 絵手紙

サークルなかよし・四季の会

- 手芸 文化シニアクラブ・

人形・アートフラワー など

- バザー

- ぶーやん 手芸手作り品

模擬店

- 商店会

- つ南ウイズ ○ 武蔵野ウイズ

- リサイクル洗びんセンター

お茶会

- わかばの会 (3日のみ実施)

第三回会館まつりに向けて

二回の会館まつりを終えて、次回に對する方向性を実行委員会で話し合いました。

- 開設記念日として、十一月三日の開催が望ましい。

- 二回の祭りの準備・運営を経て、二日間の開催でなくても、一日の開催で充実した内容を行えるのではないか。

- 利用者団体の参加による祭りの企画・運営を模索したい。

- 利用団体の主体的参加による、発表会・展示会を開催し、運営協議会が支援する。

などの内容です。皆様のご意見をお待ちしております。



美しいまちづくり委員会

美しいまちづくり委員会発足の趣旨
中神駅北地域の社会基盤整備が進む
のに併せて、地域全体を美しく清潔で
安全なまちにしよう。

(中神駅北口広場周辺整備、中神駅北口に通じる道路の拡幅工事、都道の青梅線下通路の開通と延長整備、その都道につながる東西市道の拡幅延伸整備、…瑞雲中交差点近く、武蔵野小学校通学路の拡幅整備など)

●武蔵野小学校通学路班活動経過と計画

《グループ概要》

組織 二十六名+武蔵野小六年児童

約九十名

代表 丹羽勝吉

(小学校六年担当 野村先生)

副代表 中橋慎一 宮原浩一

《活動内容》

(一)市道十一号(武蔵野通り)―三多摩市場、

小学校前歩道橋―の花壇植栽

及び管理

(二)原則月一回以上の活動を行う



《活動経過》

七百株の花の植え付けによる花壇の造成

(一)事前準備

- ①道具類の確保
- ②土の掘り起こし
- ③植える位置や花の組み合わせの検討
- ④その他 作業日十一月十七日(土)

午前十時から十一時

(二)植え付け作業と人員

十一月二十一日(水)児童二十八人

十三時四〇分～十四時二十五分

十一月二十一日(水)児童二十九人

十四時三十分～十五時十五分

十一月二十二日(木)児童二十九人

十時四〇分～十一時二十五分

(三)フォロー日程(植え付け補充など)

十一月二十四日(土)

(四)その他

①立川マイTVによる取材、VTR放映

②市から、かりんあめ提供

《これからの活動予定》

①活動単位を五班(プラス児童班)

②巡回管理の間隔は週一回とし全員活動は月一回程度とする

③その他 植替え時、運営上必用な時は、全体会議を開催する

会館利用クラブ(団体)の紹介 その3

「手打ち蕎麦に魅せられて！」

あなたも打ってみませんか……自分の蕎麦を一口に「蕎麦」と言っても世の中にはさまざまな蕎麦があります。

「蕎麦好き」を自称している蕎麦愛好家の大部分の人たちも本当の蕎麦の風味（香り・のど越し・しなやかさ）を味わうことなく蕎麦通を自称しています。よく「長野に行ったとき、会津に行ったときに食べた蕎麦は美味かった」と言った話を聞かされます。

その場合でも、自分が日常べている蕎麦屋さんの蕎麦よりは美味しかったと言う事で、江戸期に大名や豪商のお抱え蕎麦職人が打った蕎麦に近い疑問が残るところです。

通称「蕎麦」と呼ばれるのは、そば粉が33%入っていると「蕎麦」として売れます。

また、そば粉も、国産物・輸入物とあり、更にそば粉の品質も上中下に分かれていて流通しているからです。

私は蕎麦好きで何処に行っても美味しそうな蕎麦屋さんを探して蕎麦を食べますが、本当に美味しい蕎麦に出会うのは稀なことでした。私の蕎麦好きの原点は、父が打ってくれた蕎麦にあるように思われます。父の蕎麦は水回しと捏ねは手作業で、切るのは機械きりでしたが、そば粉が良いせいか、打ち立てを食べたせいか、蕎麦屋の蕎麦より美味しいものでした。

私と蕎麦打ちの出会いは、ある時期から定年になったら蕎麦打ちでも習ってみようかと漫然と思っていたのですが、たまたま習い事に通った教室が蕎麦教室もやっていたので渡りに船と入会したのが始まりでした。その教室の先生が「桜流蕎麦同好会」に属していたので私も桜流でした。今年で修行期間が7年目に入りました。3年前から蕎麦打ち仲間を募って蕎麦教室を始めました。現在は、市立武蔵野会館とプレシニアの2ヶ所でそれぞれ月1回蕎麦教室を開いています。そば粉は、北海道幌加内産を使い、主として二八蕎麦を打っています。

蕎麦打ちのいいところは、打った蕎麦で家族コミュニケーションが蜜になることです。蕎麦を通じて疎遠がちになる子供や孫との関わりが濃くなることです。そして、一番は自分の打った蕎麦が美味しいことです。「お父さん、今日のそば美味しい」と妻や子・孫たちに言われると、また打とうと勇気がわきます。

体験してみたい人は、是非ご連絡下さい。

教室は原則第3日曜日 連絡先 042-546-5603 泉谷まで
江戸流蕎麦打ちを楽しむ会《なかよし》講師 泉谷 勉